

No. 9

1986年

(昭和61年)

同窓会だより

— 発行 —

旭川荘厚生専門学院同窓会

岡山市祇園地先

TEL(0862)75-0145

— 編集責任者 —

同窓会会長 守屋 礼子



母校創立15周年

おめでとう

同窓会会長

守屋 礼子

天高く馬肥ゆる候、会員の皆さまお元気でお過ごしでしょうか。今年には母校旭川荘厚生専門学院が、創立十五周年を迎えることができました。卒業生として大変うれしく思います。

昭和四十六年に芽を出した、たけ

のこも今では成長し、十五の節を持つまでになりました。しかし、年々伸びては行きますが、立派な竹になるためには土台がしっかりしなければ真っすぐ伸びず傾いてしまいます。同窓会にも同じことがいえると思います。

そこで、同窓会の事業として同窓生名簿を作ることにしました。諸先生をはじめ、役員、会員の皆さまのご協力を得て取りかかっています。結婚、転勤などの理由で住所のわからない方が多くいらっしゃいます。

しかし、できるだけ早く完成させたいと思っていますので、皆さまの御協力をよろしくお願いいたします。

十一月には例年の行事であります同窓会総会を開きます。どうぞ、お誘い合せの上、一人でも多くのご参加を心よりお待ちしております。

最後に母校であります旭川荘厚生専門学院が益々発展してゆくことを願うとともに私たち卒業生も母校の名に恥じないよう努力していきたいと思っています。

学院長 江草安彦先生

日本精神薄弱者

愛護協会会長に

ご就任

社会福祉法人旭川荘理事長でもあられる江草安彦学院長が此の度、全国愛護協会第八代会長に就任されました。

現在、精神薄弱関係施設は、全国で一八〇〇施設を越え、入所者は約一〇万人、従事職員は、およそ四万六千人の大部隊です。

全国の精神薄弱福祉のリーダーとしての役割は非常に大きく重要であります。いま社会福祉をとりまく環境は一段と厳しく関係方面から大きな期待を寄せられています。

同窓会

定期総会

案内

日時

十一月二日(日)

十一時~十二時

場所

母校図書館

同窓会役員

本部役員

会長	守屋 礼子
副会長	藤 繁子・堀家 春枝
会計	羽井佐米子・山本 基子
監事	樋之津由香・猪原 正子
書記	安達 文子・丸岡ひとみ

学院後援会が

発 足

学院が15周年を迎えた、この年に後援会が発足したことは、誠に意義深いことでもあります。

会長には忠田虎雄氏のご就任になりました。今後ご父兄の一層のご協力を得て、各方面のご期待にそぐべく、教育の充実と学院の発展に寄与されるものと期待いたします。

第15回

学院祭案内

十一月一日(土)

~二日(日)



第3号館延長工事完成

ご来訪を お待ちしております

学院長代理 三宅 雄

同窓会の皆さん、お元気ですか。平年に比べ短かったとはいえ、暑かった今年の夏も過ぎて、季節は秋になりました。季節変わりには心身共に疲れがあるものです。呉々もご自愛のうえ、ご活躍されることを願っています。

夏休みでヒッソリしていた学院キャンパスも二学期を迎へ、にぎやかになりました。これからの二学期、三学期はそれぞれの学年にとって大

切な成熟の時です。

実習、修学旅行、学院祭、キャンプ、キャンドル・サービス、国家試験、卒業演奏会、等々の行事もあり、元気で有意義な学院生活を送ってもらいたいと願っています。十五周年を迎えた学院としては、うつりゆく時代のニーズに答えたいと思いますが、その一つとして選択必修クラブを設けました。

これからの保母、看護婦には今以上に心豊かさと幅広い教養は欠かせません。その一助にとクラブ活動をより強化し、必修科目として、茶道、華道、書道、手芸、陶芸、コーラス、器楽を習得させています。新たなこころみとしてスタートしましたが、やわらいだ学生たちの受講意をみて好評かなと思っています。ところで十五周年に併せて一号館の化粧直しも行い見違えるようにきれいになりました。キャンパス内の樹木も生長し教育環境も整いつつあります。恒例の学院祭は十一月一日、二日に開催されますが、併せて二日には同窓会総会が開かれます。親しい友をさそって充実しつつある母校を訪ねてくれませんか。なつかしい旧友に会えるでしょうし、また後輩たちを励ましていたうけません。教職員一同心からお待ちしています。



入学試験の近況

急速な社会の変化、進展の中で女性の専門職志向の高まりもあり、本院への入学志願者も近年増加してまいりました。60年度志願者は保育科、看護科合わせて七四一名でしたが、61年度は九七〇名になりました。62年度入学試験に関する問い合わせや願書送付等、教務課は次第に忙しくなっています。



— 卒業者数 —

回 (年月)	保育科	看護科		計
		第1 (3年課程)	第2 (2年課程)	
第1回 (48.3)	28		43	71
第2回 (49.3)	24		55	79
第3回 (50.3)	25		68	93
第4回 (51.3)	16		79	95
第5回 (52.3)	23		88	111
第6回 (53.3)	32		69	101
第7回 (54.3)	36		102	138
第8回 (55.3)	40		54	94
第9回 (56.3)	34	36	57	127
第10回 (57.3)	52	56	47	155
第11回 (58.3)	54	50	53	157
第12回 (59.3)	52	73	53	178
第13回 (60.3)	58	85	52	195
第14回 (61.3)	48	101	57	206
計	522	401	877	1800

教務・学生課より

一、六一年度の目玉を記します。
一、クラブ活動、幅広い教養を身に付けることを目指して、一年生に必修クラブを設置した。コーラス・書道・華道・茶道・器楽・手芸・陶芸の七コース選択します。
二、二年生の修学旅行全科に昨年から実施している旅行を今年10月20日から23日にかけて、保育・看護科合同で韓国・沖縄・東京・関西・高知と希望により五方面に分かれ、目的地で社会福祉施設、病院などの見学・交流と楽しみにしています。
三、看護婦国試成績引続き好調。学生諸君の頑張りとお諸先生の御指導のもと、本年は1看一〇一名全

員合格、2看五七名中五六名合格と大変好成績をあげました。
四、三学期制進む
三学期制が着々と進んでいます。75分授業5時間の日程もやっと定着、年間計画のもと整然とした授業が行われています。
五、電算化着々と
昨年から設置された電算機も、学院と日本ビジネスコンサルタントの共同開発で、学生管理・成績管理・学納管理と教務学生・庶務のほとんどの分野に導入、徐々に合理化を進めています。皆さんの職場にもコンピュータが入ってきていることでしょう。仲よくする方法を考えたいものです。

短 信

◎戴帽式・キャンドルサービス

十一月七日 学院講堂

◎キャンドルサービス

十一月十七日 学院講堂

◎卒業演奏会

二月二十七日

岡山県総合社会福祉会館
(岡山市石関町)

朝の一コマ

オハヨーと元気な声が聞こえる。目的を同じくする学究の仲間が多いの県から集っている。お国なまりも交り、にぎやかな朝の風景である。今日一日が始まる——
元気で頑張ってほしい——これが学院の願いである。

昭和61年度在学生

出身県	岡山	広島	山口	兵庫	鳥根	愛媛	鳥取	大分
学生数	233	77	39	29	28	18	12	9

出身県	香川	宮崎	徳島	福岡	長崎	熊本	佐賀	その他
学生数	8	8	7	5	5	4	3	6

(必修クラブ)



華道



陶芸



保 育 科

第7期生 栄野恵美子
(鹿児島県名瀬市)

何の縁か好きになった彼は、南の島の人。ひかれるままについてきて、ついに私も島の人。三人の男児とまことに、火宅の人。海に遊び、郷土料理を作り、夫の採ってくる海の幸を食卓に運び、時にスクールにあわてて布団を入れ、島唄を聞き、八日踊りを舞い、お年寄と島の言葉でおしゃべりし、袖を織り……と、専業主婦を喜々として続けています。二十七年は未だ青春捨て難く、い

つまでも乙女の夢を胸に、しかし一方で確実な実りの足跡(若い)を確かめつつ、着実に「おばさん街道」を歩んでいます。「友達方より来たる」——これはどううれしい事はありません。ついでに「奄美大島輪」をどうぞよろしく！最新情報としては、水平線に沈む夕陽がきれいなので、毎日海に通っています。この夏は、座敷ブタ返上、泳げるブタになろう!! 大自然の恵み多き南の島より、なつかしい皆さまへ——



第8期生 池部サダ子
(秋田県湯沢市)

今年の二月に念願かないママになりました。

おなかにいる頃からおとなしい子で、現在もおとなしい方です。母親失格ですが、娘(生れたのは女の子)に泣かれても知らないで寝ているありさまです。「のんきでいいわね」と言われますが「起きている時、気を使わなくて、寝ながら使う気がなくなっている」なんていう言葉をかえす私では、元保母の名が泣きまね。

娘、瑞穂 七二〇グラム、今日も元気です。

第7期生 若槻 照子(出雲市)

皆様御元気ですか。ごぶさたばかり致しております。私も結婚五年をむかえ二児の母としてがんばっております。子どもが出来るまでは、保育園の保母として働いておりましたが、まだ祖母が公務員として働いている為、私がやめて子どもを見ております。来年から幼稚園です。他人の子どもをおしえていた時はそんなにまで思わなかったのですが、自分の子を育てるといふことのむずかしさをあらためて認識いたしました。毎年ある同窓会にも出席して、ほかの人たちと再会のよろこびを味わいたく、なつかしい思い出話など語りたいたいと思いましたが、なかなか子ども二人をつれてとなるとむずかしいのです。ですから一年に一度送っていた「たより」をたのしみに、皆様がんばっておられる様子を拝見いたしているのです。

私の家は出雲大社の近くですので、こちらの方へこられた時には是非声をかけて下さい。お元気です……

保 育 科 堀並 一美(勝田町)

第9期生 堀並 一美(勝田町)

56年度保育科卒業の皆様お元気で
すか。
ほとんどの方が「おかあさん」と
呼ばれるようになり、子育てに奮闘
されていることでしょうか。私も奮
闘しています。といっても保育園で
のことですが。昨年は0才児を受
け持ち母親気分を楽しんでいまし
たが、今年は4・5才児クラスを受
け持ち毎日の保育につき当たってば
かりです。毎日ピアノと格闘、もっ
と学生の頃頑張っておけば良かった
と後悔しています。でも、一人一人を
大切に育てる保育の原点を忘れない
でいた学院での二年間には本当に感
謝しています。「おかあさん」と同
じくらいにはなれなくても、「せん
せいすき」と言われるより頑張ら
ないと思います。
また皆様の近況もお聞かせ下さ
いね。

います。私達も学院を卒業してはや
！
職場でも、すっかり一人前と言っ
てもらえるようになり、毎日楽しく
働いています。
どうぞ体には気をつけて、がんば
って下さい。

保 育 科 伊賀 孝江

第11期生 伊賀 孝江

第13期生 吉武 昌子
(第2びわこ学園)

みなさん、こんにちはお元気です
か。
私たちは野洲の第2びわこ学園で
元気に働いています。
二年目を迎えて、すっかり学園に
馴れた吉武と四年目を迎える病棟で
中堅と呼ばれるようになった伊賀の
おかしなおかしなコンビ。まだまだ
続きそうです。偶然同じ病棟になっ
たのが運のつき？！
それから第2びわこ学園では看護
婦さんを大募集しています(できれ
ば正看)。園生はみんなかわい
いので、心より歓迎します。
それでは、みなさんお元気で、体
に気をつけてがんばって下さい。
一九八六、八、二七
追伸
十月十日に第1びわこ、第2びわ
こ、むれやま荘の三施設合同運動会
があります。こちらに来る機会があ
ればお寄り下さい。

第一看護科

第1看護科 林 優子(岡山市)

第1期生 林 優子(岡山市)

うっとうしい天気が続きますが、
学院の先生方、同窓生の皆様お元
気で過ごして下さるか？ 私は今第二子
を出産し、今産休中です。
長女浩子(一才八ヶ月)、次女聡美
(一ヶ月)です。
川崎H.P.に就職し今年六年めにな
りました。ずっと内科西四F(主に
循環器と糖尿病)で勤務していまし
て、来年三月までたっぷり育休をと
り四月からまた、川崎H.P.にもど
って働きます。小さい子が二人いると
たいへんですが家族(義母・主人)
の協力があり、職場も組合があり、
働きやすい環境なのでがんばれそう
です。さて学院卒業後だいたいどう
なりましたが、実習H.P.につめてい
るの先生方や後輩の皆様とは接する機
会が多いけど、1看1期生のみんな
は、バラバラになって会い機会もあ

我家は三世同居といった十人家
族なので。我子にとっては、核家
族で育つよりも、多勢の家族の中
で育つという事では幸せだと思
います。
私にとって我子の成長の一日一日が
目に見えて違うのが、なによりも
えがたいものです。

保 育 科 岡崎 泰子(岡山市)

第14期生 岡崎 泰子(岡山市)

この四月に川崎リハビリテーショ
ン学院理学療法科に入学し、半年近
くが経ちました。旭川荘厚生専門学
院の頃は、保育の勉強、ボランティア、
荘内でのバイトと子供に関係し

た日々だったのです。が、四月から
は(まだ一般教養が主ではあります
が)解剖学で骨、骸骨とにらめっこ
をしたり、生理学で悩まされたり。
夏休みも、骨のスケッチ、抄読会、
生理学実習と続き、あつという
間に終わってしまいました。
このように、過去二年間とは違
分野の勉強に追われる毎日を送っ
ています。しかし、厚生専門学院に入
学した時の「人の助けになりたい」
という気持ちに今も変わりはないも
りです。色々大変ですが、なんと
がんばって卒業したいと思っていま
す。皆さんもそれぞれの環境でが
んばっていると信じて。



まりなくなっただけ。
また、同窓会も開きたいですネ。
ではさようなら。

第1看護科 藤原 尚美

第1期生 藤原 尚美
(赤磐郡熊山町)

旭川荘を卒業して早五年たちまし
た。結婚、出産、そして長男の交通
事故と色々ありました。九死に一生
を得た長男も、おかげ様で今では元
氣いっぱい遊んでいます。長男の
入院中、家族はバラバラでしたが、
心は通じていました。以前にも申し
て家族のきずなが強くなった様に思
います。これから先、長い人生色々
あると思いますが、主人を信じてつ
いて行くつもりです。

第1看護科 宇野 貴子(岡山市)

第3期生 宇野 貴子(岡山市)

夏も終わり、風や雲に秋の気配を
感じる頃ですが、第1看護科3
期生のみなさんお元気ですか？
就職して、はや四年目さか？とふり
返してみますと、就職一年目、緊張
の連続、顔はひきつり目はうつろ
れようと必死、二年目、仕事にも専
注気にも慣れ、仕事がおもしろくな
り始めた頃、三年目、仕事、職場に
ついて疑問をもち始め、愚痴をこぼ
して、そんな自分にもいやがさして
きて、あせり始め病院を変わるこ
とを考へる。四年目、慣れとあきらめ
か？ 休みの日と給料日が待ち遠し
くなり、ロビンと休みの調整に頭を
痛める。以上私の四年間の変化です
が、思いあたることがありましたか
？ 慣れあいというものに陥らず、
いつも新鮮な気持ちで、何かにチャ
レンジしていく気持ちでいたいです
ね。
1看3期生のみなさんいつまでも
青春しましょうね。
第1看護科 金城 綾子(沖繩)
第3期生 金城 綾子(沖繩)
同窓生の皆様いかがお過ごしで
しょうか。月日のたつのは早いもの
で学院を卒業して早四年になります。
京都の観光で知られる嵐山、映画
村の通りに国立療養所宇野野病院が
あります。自然に恵まれ静かな環境
は、療養所特有のものなのでしょう。
病院の門をくぐると見わたすかざり
の桜の花。美しいと思う気持ちと同
時に、たいへんな所へ来たものだ
と、思ったのが初めて病院を訪れた
印象でした。一年はがんばれるだろ
うかと思いましたが、心暖かいスタッ
フと家族的な患者の心につれ、三年
間忙しい中にも心のゆとりを持ち笑
顔で働くことが出来ました。そんな
思い出多き京都を後に、今年四月神
戸に帰ってきました。仕事を離れ、
看護を見なおす良い機会でもあり、

保 育 科 松尾 敦子
第11期生 松尾 敦子
第12期生 坂本 典子
安田 孝子
第13期生 野口 博世
(特別養護老人ホーム、ますみ荘)
皆様お変わりなくお過ごしのことと思

保 育 科 土井 悦子(岡山市)
第9期生 土井 悦子(岡山市)
梅雨空の毎日であつたりしい事
でございます。
何時も同窓会のお世話下さいまし
て、ありがとうございます。扱て私
事今年四月に結婚致しまして、左記
住所へ住むことになりました。
どうぞよろしくお願致します。
〒240 横浜市保土ヶ谷区権太坂三丁目
九番 いずみプラザ保土ヶ谷
二号一―一二
電話〇四五―七四二―四二三三

保 育 科 竹内 美幸
第12期生 竹内 美幸
(赤磐郡赤坂町)
私が学院を卒業して二年が経ちま
した。私も今では、二児の母にな
りました。五月に次男が生まれてか
らというものは、長男一才七ヶ月と二
人の育児、そして家事とに追われ忙
しい日々を送っています。

三年間の経験を踏み台とし新たな目標に向かって自分なりに努力している今日この頃です。

皆様もお体大切に、やさしい心をいつまでも持ち続け、看護の仕事にがんばって下さい。

第1看護科 大塚 都子(倉敷市)

第3期生

やっと(本当にやっと)、この四月保健婦となることができました。旭川厚生専門学院の先生方には、本当にお世話になりました。先生方にお返しできるものは何もございませんが、健康で保健婦活動をしていくことで、お返しとさせていただきますでしょうか。

十一月三日には結婚式と公私ともに忙しい毎日が続いておりますが、今年ほどハッピーづくしの年は、これからのいでしょね。

今後とも、よろしく御指導下さいますようお願い申し上げます。

第1看護科 田中 睦子(岡山市)

第5期生

学院の先生方、1看護5期生のみなさんお元気ですか。

私は無事助産婦の資格をとることができました。就職して早くも四ヶ月がすぎようとしています。未だに胃の痛くなるような緊張感があります。今まで二十四人の赤ちゃんをとりあげさせてもらいましたが、その感激は鮮明にのこっています。就職して一年目のため勉強することは山のようにあるのですが、この春からまた剣道をはじめました。ストレス解消にもなって、楽しみに練習に通っています。この内容だけだと、私には仕事と剣道だけと思われかねないかもしれませんが、全くそのとおりで、二十二才だというのに元気に走りま

わっています。そのうちステキな人をつめて幸せな家庭をつくり、助産婦としての仕事にも生かしながらい生つづけていけたらと考えています。

それでは、近いうちに学院へ行きます。今後もしよろしくおねがいいたします。(最後に一言ノ5期生のみなさん、同窓会しましょうね。)

第1看護科 平山 芳子(岡山市)

第6期生

残暑厳しいなか諸先生方をはじめ学院のみなさん、いかがお過ごしでしょうか。

早いもので看護婦として働くようになってから、もう五ヶ月がすぎようとしています。社会へ出てみて、そのきびしさを身にしみて感じ、また、看護婦としての責任の重さを痛感させられています。今日この頃です。自分の気持ちを素直に看護につけていた学生の頃を思い出して、仕事に追われる毎日との間に立ってジレンマを感じています。

いち日も早く自分の納得できる看護にたどりつけるよう努力していきたいと思っております。皆様もお身体を大切に下さり下さい。

最後ですが、実習へ行っている皆さん、記録と毎日の早起き、大へんでしょうが、悔いの残らないよう頑張ってください。では

第1看護科 湯谷友季子(倉敷市)

第6期生

学院の先生方、1看護6期生の皆さんお元気ですか。三月に学院を巣立ってから、もう五ヶ月以上が過ぎましたが、そろそろ仕事には慣れきましたか？ 私の方はと言えは倉敷中央病院の心臓病センターに配属され、思いもかけなかった職場に毎日

緊張の連続です。相変わらず要領が悪く、いくら一生懸命やっても後から後から仕事に追われ、自分で自分を忙しくさせているのではないかなと思うこともしばしばです。学生の頃の方がもっと患者さんの立場に立って考えていたのに反省ばかりしています。でも、一日も早く周りの環境にも仕事にも慣れ、患者さんから頼られる存在になりたいと思っています。

看護科 第二看護科

看護科 山岸 易代(岡山市)

第2期生

梅雨明けまじかの時期、看護科2期生の皆様いかがお暮らしてでしょうか。卒業して初めてご連絡をいたします。旭川療育園を退職し岡山市立市民病院に勤務しています。昨年結婚、現在、育児のため休職中です。

我が家は、東山派出所の近くです。のでお寄り下さい。

看護科 江田万里子(別府市)

第4期生 (旧姓山崎)

長かった梅雨もようやく明けて本格的な夏を迎えました。

御返事すっかり遅くなり申し訳ありません。懐かしい学院の住所を見て忘れかけていた学生生活を思い出しました。

卒業後郷里に戻り二年八ヶ月の看護婦生活に別れを告げ結婚、そして五回の妊娠、一人を流産(妊娠五ヶ月半の時)し四人出産。四人めが生

のイメージと学院のイメージが違ってしまっているので、できるだけイメージダウンしないよう頑張っています。8/9に第一回の1看護6期生の同窓会があり久しぶりに皆んなに会えて、やっぱり三年間同じ目標に向かって机を並べていた友だちって、いつまでもたっても頼りになっていいなあと思いました。幹事の人は大変だったと思うけれど、これからはどんどんあればいいなあと思います。



後二十四日で主人の郷里に近い九州は大分県別府市に転勤(六十年六月)とうとう私も三十才を迎えました。

過ぎ去ってみれば本当に早いものです。とりたてて苦勞はしていません。女性としての経験はしてきまじと、少なくとも三男一女が成人になるまでは子供の為にも働らく事はないでしょうが、今なら経験をいかして看護婦でも保健婦でも助産婦でも良い看護が出来そうな気がします(少々勉強不足ではありますが)。

学院の先生方、同窓生の皆様、その後お元気でしょうか。きつといろいろな方面で活躍なさっているらしい事と察します。まだ若かったあの頃すっかりお世話になりました。改めて御礼申し上げます。今は毎日育児や子供の相手に追われて何も出来ていませんが、いつも輝いている女性でありたいと思っています。なかなか学院に行く機会がありませんが是非一度みなさんにお逢いしたいですね。お元気で

看護科 後藤 律子(熊本市)

第4期生 (旧姓迫下)

大変に長らく御無沙汰しております。学院からのおたより懐かしう嬉しく拝見しています。

現在、山鹿燈籠で有名な山鹿保健所に勤務して早や二年目になります。少し慣れた感じがわかる様になりましたが、まだまだです。

また、我家に、四才の長男(仁志)がいます。やと歩く様になりました。台所や風呂でのイタズラが大得意で目が離せません。

仕事をしながらの子育てはとても大変です(夜泣きや病氣)が、逆に子供に教えられ、励まされる事の多い毎日でもあり、学生の時に学んだ母性、小児という事が、今、まさに復習でもあり、さらに仕事に生かされるんだと、すっかりふんばっているつもりです。

でもでも慢性的な睡眠不足というのが現実です。

看護科 高増 栄子

第4期生 (旧姓金原)(佐世保市)

事務局のみなさまお元気でしょうか。いつもお世話ありがとうございます。

学院を卒業して約十年が過ぎました。私は卒業後地元の共済病院に四年間勤務、そして二年後に結婚、その後知りあいの医院へ五年間勤務しましたが、第二児出産と同時に育児の為一年前に退職。現在は専業主婦六才の長男と一才の長女に毎日追いまわされ、平凡で楽しい毎日を過ごしております。でも機会があれば仕事復帰へと意欲だけは燃やしているところなんです。

なかなか同窓会出席もできませんが、いつかきつと同窓会へ出席したいと思っています。みなさま、お元気で過ごして下さいませ。

看護科 葛原 生子

(都窪郡山手村)

学院を卒業したのが昨日のように思いを返ります。二人の子供に恵まれ昨日までの時間の中でいろいろな事を教えてもらいました。

子供の為にはこうした方がよい子供の為と云うのは、いつまでもこのままであってほしいと願いつつ、その反面一人前の社会人となって、よき父、母になってほしいと思つて、親のうしろ姿を見て育つというが、その反面子供のうしろ姿が、親の姿ではないでしょうか。

男女平等と世間では、騒がれていますが、女性の自立も目まぐるしい、これも結局、自分達のあとに続く人をうけつて育ててはじめて、自分達の立場を、もっと確かなものにしていくのではないのでしょうか。

このような事を考えながら、社会復帰を目ざしている私です。

第2看護科 山下 梅子 (岡山市)

第7期生 山下 梅子 (岡山市)

私はずっと岡山ですが、卒業後は東西南北へバラバラになり、皆様と顔を合わせる機会がありません。さて7期生のどなたか同窓会のお世話をしていたらいいのでしょうか。最近では中年の体型独特の三段腹となり既製品は、どこか無理が生じますので洋服学院へ通い現在研究科で頑張っています。

勤務は済生会病院整形外科病棟に替って三年目です。

第2看護科 八木美智子 (津山市)

第8期生 八木美智子 (津山市)

ごぶさたしています。いつもこの

ハガキがくると学院のことを思い出します。

私も津山に来て五年がすぎます。子供も昨年の十二月十八日次女が産まれ二児の母親となりました。仕事をやめようか夜勤のない転職しようかといろいろ思いましたが、これといって良い仕事もなく、やはりNで再復帰することになりました。病院へ国立療養所津山病院に入った時は、旭川荘の卒業生は私を含め二人で、それが、昨年産休に入るまでは三人となり同じ病棟で勤務となり、学院のことを話していました。今年には新しい人が二人増え五人となりました。この病院に入院して良かったといわれる様、仕事続けて行きたいと思えます。国立津山病院も統廃合問題などもあり、今年より歯科助手の免許をとろうとがんばっています。

皆にあいたい同窓会の日たのしみになっていきます。ではバイバイ。

第2看護科 井上 晴美 (出雲市)

第9期生 井上 晴美 (出雲市)

旭川荘をあとにして、はや五年もの月日が過ぎてしまいました。今、私は三才の女の子と一才の男の子に手をやきながらも、働き続けている毎日です。

卒業後、二度ほどなつかしい岡山を訪ねてみました。残念ながら旭川の雄大な流れを見る事はできませんでしたが、是非もう一度あの橋の上に立ち、学生時代の自分にひとときもどってみたいなあと思って時々思っています。

第2看護科 小堀 敬二 (東広島市)

第10期生 小堀 敬二 (東広島市)

やつぱり10期生の皆んな頑張っているかい。

おとうさんも頑張って晩酌に励みます。

頭もだいぶ老化現象が来ています。呆けと白髪、年には勝てない日々を送っています。呆けながらも患者さんと接し一緒に居て癒されています。そのかいあって役職がつかまりましたが、大きな壁にぶつかり悲観苦悶しています。その時純粋な患者さんに接する事で心が洗われる様であり、学生時代を思い出します。

第2看護科 恒岡 真樹

第13期生 (北九州市小倉北区)

皆様お元気でお過ごしでしょうか？私は毎日元気で働いています。早くも看護婦として勤務して一年六カ月がすぎました。私の働いている所は救急病棟の外科病棟の一分一秒をあらそって時間におわけています。すべてが自分に対してプラスになることばかりです。だから毎日がとても満足に過ごしています。しかし毎日死を迎える患者と直面するたびに、ああ、こうしてあげればよかった、と後悔することも多いのです。時にはDrとあらそって涙を流すこともあります。だけど今が一番楽しいです。

私は、今年から学生指導をさせてもらっていますが、記録を見ることもカンファランスに出席することも、すべて私の学生時代の事を思い出してアドバイスしています。学生さんから、看護婦さんのアドバイスは他病棟の指導者と違うところを教えてください。勉強になります。と云われる時ほど、うれしい事はあります。私は学生と一緒に悩み、工夫してよりよい看護を目指しています。皆様、みて下さいね!! すばらしい看護婦になります。

ところで、私は十月二十六日倉敷

で結婚式をすることになりました。彼は岡山の人ですが、どうしても小倉の街を離れることができず、新居は小倉に構えることになりました。今回で独身最後の、たより、になりましたが、毎年一回の、たより、を楽しみに書きつづけたと思います。主婦と看護婦の両立は大変だと思えます。必ずやりとげます。そして幸せになります。皆様も健康に気をつけてがんばって下さいね。

第2看護科 芳賀 幸子 (倉敷市)

第13期生 芳賀 幸子 (倉敷市)

学院を卒業して、はや一年数ヶ月が過ぎようとしています。

先生方、同期の皆さん、その後お変わりありませんか？

私は今、倉敷市役所玉島支所衛生課に勤務しています。予防接種、検診にと飛び回る毎日です。と、いつもの看護婦としての仕事の他に事務業務も多く、その処理のために、たまたまワープロ特訓中です。病院を離れ、白衣やナースキャップを懐かしく思うこともあります。地域住民の健康のために、これから頑張っていきたいと思っています。みなさんの、それぞれの職場での活躍をお祈りしています。

第2看護科 藤田 節子 (宇都宮市)

第13期生 藤田 節子 (宇都宮市)

羽井佐先生、他諸先生方へ御無沙汰しています。皆様お変わりありませんか。

私は、広島から橋本へ、主人の仕事の都合で移転しました。子供も三月十一日に女の子を産み、今は四月に入りました。標準よりやや太めのオデブちゃんです。母乳を頑張っています。飲んで寝ての繰り返し。

退しの毎日だったこの子も、笑ったり、お語りしたり、指をしゃぶったりと一日一日と、日増しに成長していく姿を見ると、無事に早く大きくなれ!! と、親の気持ちになります。初めての育児で毎日てんてこまいをしています。

では、皆様の御健勝を願い、これで失礼します。

編集後記



○お忙しいところを原稿をお寄せ下さいました同窓生の皆様ありがとうございます。

○毎年十一月第一日曜日の同窓会定期総会の案内を兼ねて、十月中旬にお届けする同窓会だよりを、本年は名簿作成の資料をお願いするため、発行を早めて名簿作成資料と同封で届けさせていただきます。

○本年三月の卒業生二〇六名を加えて同窓会員は総数一八〇〇名となりました。

○いつもお願いしておりますことですが、会員の宛名が変更になりますと同窓会だよりが届きませんので、宛名変更の際はハガキで結構です学院の同窓会事務局まで御一報下さい。

○第15回学院祭をかねて、十一月二日の同窓会総会には多数御出席下さいますようお願いいたします。

(同窓会事務局)